

## 防災のヒント 15

糸魚川市駅北大火のような災害は、いつでもどこで起きてもおかしくありません。いざという時に自分の身を自分で守れるように、また、少しでも災害を防ぐことができるように、日頃から防災知識を身につけていきましょう。

### 防災設備の整備が概ね完了 ハード面での消防力強化

駅北大火を踏まえた火災等の災害に対する備えとして、防災設備を拡充・整備してきました。復興まちづくり計画の策定から今月で3年7か月となるなか、消防力の強化プロジェクトにおけるハード面（施設や設備）の整備はおおむね完了しています。

今後は、住民や関係機関と連携して駅北広場の200トン水槽や40ミリホースを使った訓練の実施など、ソフト面の取組みを強化していくとともに、有事には用水や消雪井戸水などを消防水利の補給水として活用し、災害に強い安全なまちを目指していきます。

#### 防火水槽間をつなぐ送水管の整備が完了 (2021年2月)



海望公園駐車場と駅北広場に設置した防火水槽2基をつなぐ地下送水管の整備が完了しました。その距離は約260m。駅北広場周辺に残る木造建物密集地域で大規模な火災が発生し、消火用の水が不足した場合は、海望公園にあるバルブを開け、消雪井戸水などを送水することで水量を確保します。



消雪井戸と防火水槽をつなぐ配管

#### 消雪井戸水活用設備<sup>※</sup>の送水試験を実施

※消雪パイプの地下水を防火水槽に補給するための設備

2月10日（水）、海望公園駐車場から駅北広場へ送水する試験を行い、配管の位置、バルブの操作、送水量や到達時間などを確認しました。



海望公園で消雪井戸水補給状況を確認



100トンから200トン水槽までの時間と水量を計算



#### 第09歩! 「ひな人形」

広小路通りにある富岡商店さんの店頭で目に留まったひな人形。店主がお客さんや知人からいただいた人形を組み合わせで作ったそうで、クオリティの高さに驚きました。陽気も暖かくなり、春を感じられる素敵なひな人形に、私の心も温かい気持ちになりました。

大火復興集落支援員 岡尾優太

ほくたろ! わたしたち!

#### こども消防隊

こども消防隊員を紹介します!



池之谷 和くん (糸魚川小学校5年生)

普段できない体験や、今までしたことのない経験ができると思ったので、入隊しました。消防車に積んであるものの中身や積んである理由を知ることができて、面白いし、楽しく活動しています。